

## 2 琵琶湖流域下水道事業の業務状況

### (1) 事業の概要

各市町から流入する汚水を処理すること等により、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境等を実現することを目的として、次の4つの処理区において琵琶湖流域下水道事業を実施しています。

令和元年度からは、地方公営企業法の一部を適用し、公営企業として実施しています。

処 理 区	浄化センター	供用開始	処理区域の存する市町
湖南中部処理区	湖南中部浄化センター 水処理能力（日最大） 294,500 m <sup>3</sup> /日	昭和57年 4月	大津市、近江八幡市、草津市、守山市、 栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、東 近江市、日野町、竜王町
湖西処理区	湖西浄化センター 水処理能力（日最大） 52,500 m <sup>3</sup> /日	昭和59年 11月	大津市
東北部処理区	東北部浄化センター 水処理能力（日最大） 120,750 m <sup>3</sup> /日	平成3年 4月	彦根市、長浜市、東近江市、米原市、 愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
高島処理区	高島浄化センター 水処理能力（日最大） 16,400 m <sup>3</sup> /日	平成9年 4月	高島市

※水処理能力（日最大）は令和6年4月1日現在

### ○事業の実施状況

令和5年度下半期の処理水量（流入水量）は74,758千m<sup>3</sup>で、前年度同期に比べ993千m<sup>3</sup>、1.3%の増加となりました。

なお、令和5年度の各処理区の処理水量（流入水量）は、次のとおりです。

（単位：千m<sup>3</sup>）

	湖南中部処理区	湖西処理区	東北部処理区	高島処理区	合計
上半期分	49,334	7,960	19,222	2,571	79,087
下半期分	46,607	7,370	18,356	2,425	74,758
合計	95,941	15,330	37,578	4,996	153,845

### ○建設事業の状況

令和5年度下半期は、浄化センターにおける水処理施設の増設工事および改築更新工事、耐震補強工事、流域幹線管渠工事等を上半期に引き続き実施しました。

### (2) 経理の状況

#### ○予算の補正の状況

令和5年11月定例会議において、給与費の増加により事業費用を4,352千円、企業債の増加により資本的収入を2,600千円、給与費の増加により資本的支出を2,600千円それぞれ増額補正しました。また、特別高圧電力の価格高騰分に充当するための補助金収入として、事業収益を57,848千円増額補正しました。

令和6年2月定例会議において、物価高騰分に充当するための補助金収入の増加等により事業収益を387,473千円増額補正し、動力費の減少等により事業費用を94,677千円減額補正しました。また、企業債の減少等により資本的収入を1,273,996千円、工事費の減少等により資本的支出を1,024,733千円それぞれ減額補正しました。

## ○令和5年度予算の執行状況

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

### ●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
琵琶湖流域下水道事業収益	20,501,900	—	566,306	21,068,206	21,152,293	100.4
営業収益	9,023,304	—	△ 465,892	8,557,412	8,620,252	100.7
営業外収益	11,478,596	—	1,032,198	12,510,794	12,532,041	100.2
琵琶湖流域下水道事業費用	21,438,900	—	△ 90,325	21,348,575	20,946,873	98.1
営業費用	20,869,593	—	△ 55,232	20,814,361	20,413,200	98.1
営業外費用	569,307	—	△ 35,093	534,214	533,673	99.9

### ●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
資本的収入	13,206,200	3,941,005	△ 1,271,396	15,875,809	10,187,631	64.2
企業債	3,349,400	1,059,900	△ 493,900	3,915,400	2,639,400	67.4
出資金	891,734	—	△ 64,904	826,830	817,297	98.8
補助金	6,773,946	2,881,105	△ 433,604	9,221,447	4,818,804	52.3
負担金	2,191,120	—	△ 279,047	1,912,073	1,912,071	100.0
固定資産売却代金	—	—	59	59	59	100.0
資本的支出	15,248,900	5,953,908	△ 1,022,133	20,180,675	12,066,704	59.8
建設改良費	11,431,701	5,953,908	△ 1,008,126	16,377,483	8,263,520	50.5
企業債償還金	3,778,944	—	—	3,778,944	3,778,936	100.0
返還金	38,255	—	△ 14,007	24,248	24,248	100.0

(注) 1 補正予算額は、令和5年6月定例会議、令和5年11月定例会議および令和6年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

## ○企業債の状況

令和6年3月31日現在の企業債の現在高は、44,197,919千円です。

## ○決算の状況

### ①損益収支

事業収益は、物価高騰分に充当するための補助金収入の増加等により、対前年度比 3.9%増の 20,366,676 千円となりました。一方、事業費用は、運転費用の増加等により、対前年度比 1.4%増の 20,287,663 千円となりました。この結果、純利益は 79,013 千円となりました。

### ●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和5年度(A)	令和4年度(B)	比 較 増 減	
			(A)－(B)	(A)/(B) %
琵琶湖流域下水道事業収益	20,366,676	19,602,394	764,282	103.9
営 業 収 益	7,844,704	7,810,354	34,350	100.4
営 業 外 収 益	12,521,972	11,792,040	729,932	106.2
琵琶湖流域下水道事業費用	20,287,663	20,002,720	284,943	101.4
営 業 費 用	19,627,166	19,372,557	254,609	101.3
営 業 外 費 用	660,497	630,163	30,334	104.8
当年度純利益(△は損失)	79,013	△ 400,326	479,339	皆増

### ②財務状況

令和5年度末の総資産は 267,354,681 千円、負債は 245,585,541 千円となり、資本は 21,769,140 千円となりました。

### ●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和5年度	令和4年度	比較増減	科 目	令和5年度	令和4年度	比較増減
固定資産	257,356,201	261,212,892	△3,856,691	固定負債	41,411,355	42,666,020	△1,254,665
流動資産	9,998,480	10,580,037	△ 581,557	流動負債	10,205,299	10,921,340	△ 716,041
				繰延収益	193,968,887	197,332,739	△3,363,852
				負債合計	245,585,541	250,920,099	△5,334,558
				資本金	4,521,830	3,704,532	817,298
				剰余金	17,247,310	17,168,298	79,012
				資本合計	21,769,140	20,872,830	896,310
合 計	267,354,681	271,792,929	△4,438,248	合 計	267,354,681	271,792,929	△4,438,248

### (3) 令和6年度の事業および予算の概要

琵琶湖をはじめとする公共水域の水質を保全し、県民の快適な住環境等を実現するため、本年度は4処理区あわせて159,227千㎡の汚水を処理する予定としています。

また、管渠の整備工事や、各浄化センター等における設備の改築更新工事、耐震補強工事等を行うこととしています。

#### ○令和6年度当初予算の概要

##### ●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
琵琶湖流域下水道事業収益		20,366,100
	営業収益	8,986,609
	営業外収益	11,379,491
琵琶湖流域下水道事業費用		21,316,300
	営業費用	20,771,493
	営業外費用	544,807

##### ●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
資本的収入		15,315,900
	企業債	3,824,600
	出資金	877,832
	補助金	7,988,255
	負担金	2,625,213
資本的支出		17,406,300
	建設改良費	13,519,958
	企業債償還金	3,886,342

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。